

## TOWISE Ver.5.2.1.0 アップデート機能一覧

パッケージ名	機能	改良内容
システム全般	ジオイド高ファイル選択	ジオイド高ファイルの選択画面で、拡張子の初期選択を「*.ver?」から「*.asc」に変更しました。
TOWISE CAD	2点間距離	カレント座標系が異縮尺座標系の時、連続線モードで2点目を指示すると、マーキング線やラバー線が指示した位置とは異なる場所に表示されていた件を改善しました。
TOWISE CAD	CADベースインポート	等高線集合の等高線名称が、グループ名称には取り込まれているが等高線名称には取り込まれていなかった件を改善しました。
TOWISE CAD	CADベースインポート	集合をグループとして読み込むかのオプションを追加しました。
TOWISE CAD	SXF属性設定	数値型の属性値を入力した場合、数値として適切なかのチェックを行うよう改良しました。
TOWISE CAD	移動 回転	「測量系／数学系」の切り替えで回転角エディットの数値の切り替えが適切でなかった件を改善しました。
TOWISE CAD	カット・コピー ペースト	カットされた図形の断面点のZ値を案分計算して設定するように改善しました。
TOWISE CAD	交角	「測量系／数学系」の切り替えで問い合わせ結果の数値の切り替えが適切でなかった件を改善しました。
TOWISE CAD	重心点	曲線を含むペイントの重心点を計算できなかった件を改善しました。
TOWISE CAD	図形属性ツールバー	図形色の選択ドロップダウンリストで、色見本が表示されない場合があった件を改善しました。
TOWISE CAD	ステータスバー	コマンドを起動している状態で、「常に測量系／常に数学系／座標系の設定に従う」を変更しても、起動中コマンドの回転角エディットに反映されなかった件を改善しました。
TOWISE CAD	点パーツ	縦横断パーツのフェンスなど、縦横1本線のパーツを配置できるよう対応しました。
TOWISE CAD	表示フィルタ 一覧確認	表示スイッチなどの設定だけを変更してコマンドを終了し、図面を閉じようとする、保存確認せずに図面が閉じていた件を改善しました。
TOWISE CAD	ペイント	ペイントパターンの設定に「背景マスク用」を追加しました。背景マスク用ペイントは、描画時は用紙色で描画し、印刷時は白で印刷します。
TOWISE CAD	文字 文字編集	カレントレイヤが非表示の場合に、作図モニター図形が表示されなかった件を改善しました。
TOWISE CAD	ラスタ	WindowsXPでTOWISE CADのラスタコマンドを使用した際、ラスタ選択ダイアログが表示されなかった件を改善しました。
TOWISE CAD	ラスタ	GeoTIFFをGeoTIFFと認識しない場合があった件を改善しました。
DWG/SXFコンバータ	DXF/DWGインポート	ハッチングを含むファイルをインポートした場合に、ハッチングやパターンハッチの間隔が小さくなりすぎてフリーズする場合があった件を改善しました。
DWG/SXFコンバータ	DXF/DWGエクスポート	背景マスク用ペイントを「塗り方式の背景マスクを考慮して出力する」オプションに従って出力するよう改良しました。
DWG/SXFコンバータ	DXF/DWGエクスポート SXFエクスポート	出力領域を指定して出力する場合、「Z値をZ座標値に変換する」オプションに従ってカットされた図形の断面点のZ値を案分計算して出力するように改善しました。
DWG/SXFコンバータ	SXFインポート	インポート後に図形基本属性設定の線種設定ページを表示して線種のリストを選択すると、エラーが発生する場合があった件を改善しました。
DWG/SXFコンバータ	SXFエクスポート	背景マスク用ペイントを「塗り方式の背景マスクをペイント図形として出力する」オプションに従って出力するよう改良しました。
TOWISE BASIC GATE	APA出力	突出点観測手簿・一筆地観測手簿をAPA出力すると検出点の1対回目の正観測が出力されなかった件を改善しました。
TOWISE BASIC GATE	CADファイルインポート	パインダー内にあるCADベースファイルで、「/」などのパスとして使用できない文字をドキュメントタイトルに含むファイルをインポートした場合に、インポート後に名前をつけて保存しようとする、ドキュメントタイトルで「/」以下の部分がなくなっていた件を改善しました。
TOWISE BASIC GATE	CAMBAS移行データ読み込み	抽出元のデータ階層(CADiOSキャビネット上のデータ階層)をツリー表現するなど、インターフェースを改良しました。

## TOWISE Ver.5.2.1.0 アップデート機能一覧

パッケージ名	機能	改良内容
TOWISE BASIC GATE	画地	「地番のカウントアップ」で、地番文字の先頭に「0」が付く場合に、「0」が取り除かれ地番が生成されていた件を改善しました。
TOWISE BASIC GATE	画地スケッチ登録	編集内容をバインダー単位で保存・呼出する機能を追加しました。この機能により、コマンドを終了しても編集作業を継続して行うことができますようになります。
TOWISE BASIC GATE	画地スケッチ登録	設定条件の内容を、複数のパターンで登録して、それら呼び出して条件の切り替えができるようになりました。
TOWISE BASIC GATE	画地スケッチ登録	閉合線、開放線、塗り潰しに対して、表示色の指定機能を追加しました。背景の状態に合わせて色のカスタマイズができるようになりました。
TOWISE BASIC GATE	画地スケッチ登録	編集時の削除モードで、多角形指定での範囲指定ができるようになりました。ポップアップより「選択方法＞多角形」が選択できるようになりました。
TOWISE BASIC GATE	画地スケッチ登録	編集時に、直前の編集内容をやり直す機能を追加しました。ポップアップより「やり直し」を選択することで、直前の状態に戻すことができます。
TOWISE BASIC GATE	画地スケッチ登録	「図形を登録する」を選択した時に、地番を文字図形として作図することができるようになりました。
TOWISE BASIC GATE	画地スケッチ登録	「地番のカウントアップ」で、地番文字の先頭に「0」が付く場合に、「0」が取り除かれ地番が生成されていた件を改善しました。
TOWISE BASIC GATE	画地スケッチ登録	画地の登録で地番をカウントダウンさせることができるようになりました。
TOWISE BASIC GATE	画地スケッチ登録	画地の登録で地番末尾の「A, B, C・・・」の文字をカウントアップ／ダウンすることができるようになりました。
TOWISE BASIC GATE	画地スケッチ登録	画地の登録で地番末尾の「いろは／イロハ・・・」の文字をカウントアップ／ダウンすることができるようになりました。
TOWISE BASIC GATE	画地スケッチ登録	画地の登録で地番に対して「前置き文字」「後置き文字」を設定できるようになりました。
TOWISE BASIC GATE	画地スケッチ登録	画地の登録で↑ ↓キーにより、地番のカウントアップ／ダウンができるようになりました。
TOWISE BASIC GATE	画地スケッチ登録	開放結線の開始・終了点にそれぞれ矢先記号を表示させることができるようになりました。
TOWISE BASIC GATE	画地スケッチ登録	画地の登録画面で、閉合結線に対して「塗り潰し表示」を「する／しない」の指定ができるようになりました。
TOWISE BASIC GATE	画地スケッチ登録	編集画面の「挿入モード」の時に、連続して挿入点を指定できるようになりました。指定した挿入結線より、指定した位置より遠い端点に向かって挿入されます。
TOWISE BASIC GATE	画地スケッチ登録	既存の画地パートの境界線を利用して、画地を登録することができるようになりました。隣接する画地や、道路・水路等の長狭物の登録を簡単に行うことができます。
TOWISE BASIC GATE	観測データ受信	観測データ受信で取得点名称が12文字より長いとき12文字に整形していた件を16文字まで取得できるように改善しました。
TOWISE BASIC GATE	観測データ受信	観測データに登録された現場属性を杭種別へ変換できる設定を追加しました。
TOWISE BASIC GATE	キャビネット	「平成25年4月 地籍調査成果電子納品要領」、「平成25年4月 地籍基本調査成果電子納品要領[都市部]」の電子納品登録に対応しました。これら要領と連携するためには、電納ヘルパー+ Ver.5.71とオプションが必要です。
TOWISE BASIC GATE	キャビネット	ネットワークバインダーの共有レベルの設定を学習し、新規バインダー作成時の初期値となるように改善しました。
TOWISE BASIC GATE	所有者辞書の編集	編集画面を開いた時、選択項目がリストに表示された状態になるように改善しました。
TOWISE BASIC GATE	数値平板読み込み	数値平板CAD図面内座標一覧の情報を点図形(補助)として取り込む機能を追加しました。三次元座標の場合はZ値も図形に反映します。
TOWISE BASIC GATE	図形基本属性設定	図形基本属性の「CAD用の初期値にも適用する」の設定を、前回設定した状態を次のコマンド起動時の初期値にするようにしました。
TOWISE BASIC GATE	図形基本属性設定	図形基本属性の「CAD用の初期値にも適用する」の設定を、「適用する」をインストール初期値とするように変更しました。
TOWISE BASIC GATE	パート図	CAD編集でのパート図の表示で、CAD図形に対してパート図を表示する順序を「最前面/標準/最背面」から指定できるようになりました。

## TOWISE Ver.5.2.1.0 アップデート機能一覧

パッケージ名	機能	改良内容
TOWISE BASIC GATE	パート図	CAD編集でのパート図の表示で、塗り潰しを最背面に表示するかしないか指定ができるようになりました。これによりラスタ(2値)を透過して塗り潰し表示できます。
TOWISE BASIC GATE	パート図	画地の座標面積の表示で、円弧画地の場合に欠円部を考慮した値を表示するように改善しました。
TOWISE BASIC GATE	パート図	コマンドが起動していない時に、ポップアップより「座標登録(測点検索)」機能が利用できるようになりました。
TOWISE BASIC GATE	パート図	コマンドが起動していない時に、ポップアップより「実体削除」機能が利用できるようになりました。
TOWISE BASIC GATE	パート図	「座標登録(測点検索)」で、画面表示領域より外に存在する既知点を指定した場合に、画面中央へその点に来るように表示移動できる機能を追加しました。
TOWISE BASIC GATE	バインダー合成	合成後に、背景色の設定が意図しない設定になってしまう場合があった件を改善しました。
TOWISE BASIC GATE	画地構成点編集	追加モードの時に、ポップアップより「ペンアップ」できるようになりました。
TOWISE BASIC GATE	手簿情報訂正	地籍測量の手簿(図根多角点手簿・突出点観測手簿・一筆地観測手簿・地籍点検手簿・地籍路線点検手簿)に対して、観測区分・精度区分・次数・等級区分を変更できるよう改善しました。また与点点検手簿の等級区分を訂正できるよう改善しました。
TOWISE BASIC GATE	数値平板読み込み	注記に属性番号の割り当てがされていない場合には配置位置の点が登録されるのみでしたが、文字列情報も文字図形登録できるよう改善しました。
測量CAD	図面作成	画地の座標面積の作図で、円弧画地の場合に欠円部を考慮した値を作図するように改善しました。
測量CAD	設置手簿一覧出力	設置手簿パートリストのポップアップメニューから、等級を指定して設置手簿パートを参照できる機能を追加しました。また設置手簿パートの等級表示および並べ替えに対応しました。
測量CAD	属性作図コマンド	画地の座標面積の作図で、円弧画地の場合に欠円部を考慮した値を作図するように改善しました。
測量CAD	測量文字編集	街区点・復元測量の基本調査図および復元測量図で作成された、複数の辺長文字図形の集まりを、まとめて編集できるよう改善しました。(引出記入モード、1点モード、基線モード)
測量CAD	タイトルボックス作図	「背景をマスクする」をONにして作図した場合、背景をマスクするペイント図形の塗色を「背景マスク用」に変更しました。
測量CAD	ディスプレイ	ディスプレイの一括登録を図面全体対象で実行すると、部分的(図面の左上や左下など)に画地や測点が登録されない場合があった件を改善しました。
測量CAD	辺長角度作図コマンド	結線を作図する・しないの条件を追加しました。これにより、辺長・角度文字のみ作図することができるようになりました。
現況CAD	観測現況展開	観測現況展開設定で線パーツの作図位置(進行方向に向かって左右)を設定できるよう改善しました。
画地スキャン	測点トレース	編集内容をバインダー単位で保存・呼出する機能を追加しました。この機能により、コマンドを終了しても編集作業を継続して行うことができるようになります。
画地スキャン	測点トレース	設定条件の内容を、複数のパターンで登録し、それら呼び出して条件の切り替えができるようになりました。
画地スキャン	測点トレース	測点のマーク記号に対して、表示色の指定機能を追加しました。背景の状態に応じて、作業を行いやすい色へのカスタマイズができるようになりました。
画地スキャン	測点トレース	編集時の削除モードで、多角形指定での範囲指定ができるようになりました。ポップアップより「選択方法>多角形」が選択できるようになりました。
画地スキャン	測点トレース	編集時に、直前の編集内容をやり直す機能を追加しました。ポップアップより「やり直し」を選択することで、直前の状態に戻すことができます。
画地スキャン	画地スキャン	編集内容をバインダー単位で保存・呼出する機能を追加しました。この機能により、コマンドを終了しても編集作業を継続して行うことができるようになります。
画地スキャン	画地スキャン	設定条件の内容を、複数のパターンで登録し、それら呼び出して条件の切り替えができるようになりました。
画地スキャン	画地スキャン	閉合線、開放線、塗り潰しに対して、表示色の指定機能を追加しました。背景の状態に応じて、作業を行いやすい色へのカスタマイズができるようになりました。

## TOWISE Ver.5.2.1.0 アップデート機能一覧

パッケージ名	機能	改良内容
画地スキャン	画地スキャン	編集時の削除モードで、多角形指定での範囲指定ができるようになりました。ポップアップより「選択方法＞多角形」が選択できるようになりました。
画地スキャン	画地スキャン	編集時に、直前の編集内容をやり直す機能を追加しました。ポップアップより「やり直し」を選択することで、直前の状態に戻すことができます。
画地スキャン	画地スキャン	「図形を登録する」を選択した時に、地番を文字図形として作図することができるようになりました。
画地スキャン	画地スキャン	「地番のカウントアップ」で、地番文字の先頭に「0」が付く場合に、「0」が取り除かれ地番が生成されていた件を改善しました。
画地スキャン	画地スキャン	画地の登録で地番をカウントダウンさせることができるようになりました。
画地スキャン	画地スキャン	画地の登録で地番末尾の「A, B, C・・・」の文字をカウントアップ／ダウンすることができるようになりました。
画地スキャン	画地スキャン	画地の登録で地番末尾の「いろは／イロハ・・・」の文字をカウントアップ／ダウンすることができるようになりました。
画地スキャン	画地スキャン	画地の登録で地番に対して「前置き文字」「後置き文字」を設定できるようになりました。
画地スキャン	画地スキャン	画地の登録で↑↓キーにより、地番のカウントアップ／ダウンができるようになりました。
画地スキャン	画地スキャン	開放結線の開始・終了点にそれぞれ矢先記号を表示させることができるようになりました。
画地スキャン	画地スキャン	画地の登録画面で、閉合結線に対して「塗り潰し表示」を「する／しない」の指定ができるようになりました。
画地スキャン	画地スキャン	編集画面の「挿入モード」の時に、連続して挿入点を指定できるようになりました。指定した挿入結線より、指定した位置より遠い端点に向かって挿入されます。
画地スキャン	画地スキャン	登録済み画地パートの境界線を利用して、画地を登録することができるようになりました。隣接する画地や、道路・水路等の長狭物の登録を簡単に行うことができます。
画地スキャン	画地トレース	編集内容をバインダー単位で保存・呼出する機能を追加しました。この機能により、コマンドを終了しても編集作業を継続して行うことができます。
画地スキャン	画地トレース	設定条件の内容を、複数のパターンで登録し、それら呼び出して条件の切り替えができるようになりました。
画地スキャン	画地トレース	閉合線、開放線、塗り潰しに対して、表示色の指定機能を追加しました。背景の状態に応じて、作業を行いやすい色へのカスタマイズができるようになりました。
画地スキャン	画地トレース	編集時の削除モードで、多角形指定での範囲指定ができるようになりました。ポップアップより「選択方法＞多角形」が選択できるようになりました。
画地スキャン	画地トレース	編集時に、直前の編集内容をやり直す機能を追加しました。ポップアップより「やり直し」を選択することで、直前の状態に戻すことができます。
画地スキャン	画地トレース	「図形を登録する」を選択した時に、地番を文字図形として作図することができるようになりました。
画地スキャン	画地トレース	「地番のカウントアップ」で、地番文字の先頭に「0」が付く場合に、「0」が取り除かれ地番が生成されていた件を改善しました。
画地スキャン	画地トレース	画地の登録で地番をカウントダウンさせることができるようになりました。
画地スキャン	画地トレース	画地の登録で地番末尾の「A, B, C・・・」の文字をカウントアップ／ダウンすることができるようになりました。
画地スキャン	画地トレース	画地の登録で地番末尾の「いろは／イロハ・・・」の文字をカウントアップ／ダウンすることができるようになりました。
画地スキャン	画地トレース	画地の登録で地番に対して「前置き文字」「後置き文字」を設定できるようになりました。
画地スキャン	画地トレース	画地の登録で↑↓キーにより、地番のカウントアップ／ダウンができるようになりました。
画地スキャン	画地トレース	開放結線の開始・終了点にそれぞれ矢先記号を表示させることができるようになりました。
画地スキャン	画地トレース	画地の登録画面で、閉合結線に対して「塗り潰し表示」を「する／しない」の指定ができるようになりました。

## TOWISE Ver.5.2.1.0 アップデート機能一覧

パッケージ名	機能	改良内容
画地スキャン	画地トレース	編集画面の「挿入モード」の時に、連続して挿入点を指定できるようになりました。指定した挿入結線より、指定した位置より遠い端点に向かって挿入されます。
画地スキャン	画地トレース	編集画面の「挿入モード」の時に、端点を指定することで端点の移動ができるようになりました。
画地スキャン	画地トレース	編集画面の「挿入モード」の時に、Ctrlキーを押しながら端点を指定することで、指定した端点から結線を追加することができるようになりました。
画地スキャン	画地トレース	編集画面の「追加モード」のときにドラッグで範囲指定することで、範囲に重なる結線を削除できるようになりました。
測量計算	一筆地積図(一括) 分筆地積図(一括)	地積測量図作成の「図面参照」機能で、参照先の図面に「測量文字編集」や「重なり文字検索」で編集した引出し文字の「引き出し線」が反映されなかった件を改善しました。
測量計算	パート成果表	開放画地が指定できなかった件を改善しました。
測量計算	円と円の交点計算	半径を99999.9999まで指定できるように改善しました。
基準点測量共通計算	基準点成果作成	基準点成果表(1・2級用)で500頁程度の出力を行うとエラーが発生し、TOWISEが強制終了していた件を改善しました。また3・4級用の成果表で改ページ処理及びタイトルの出力が適切でなかった件を改善しました。
基準点測量共通計算	基準点検点検手簿	角度の表記方法で「000° 00′ 00″」を選択しているにもかかわらず採用値が1桁しか出力されなかったため、2桁出力されるよう改善しました。また点検値と採用値の較差が60秒を超える場合に適切な採用値が表示できていなかった件も改善しました。
基準点測量共通計算	点検計算(水平)	座標計算方法が丸め処理の場合は、丸めた到着点座標と計算値から閉合差を計算するように改善しました。
地籍測量(GD工程編)	図根点成果簿(厳密網) 図根点成果簿(簡易網)	『「地籍測量及び地積測定における作業の記録及び成果の記載例(平成23年度版)」の留意事項について』(平成25年4月26日 国土交通省 事務連絡)の留意事項①に基づき、計算書の右上に「測地成果2011」を出力するようにしました。
地籍測量(GD工程編)	図根三角点網図 図根多角点網図	『「地籍測量及び地積測定における作業の記録及び成果の記載例(平成23年度版)」の留意事項について』(平成25年4月26日 国土交通省 事務連絡)の留意事項⑥に基づき、「地籍調査の成果の認証の請求及び認証の承認申請に係わる添付書類の作成要領(平成14年3月14日 国土国第593号国土交通省土地・水資源局長通知)」に基づいた図式「図根三角点網図(H23)」「図根多角点網図(H23)」を追加しました。
地籍測量(GD工程編)	図根多角点選点手簿	図根多角点選点手簿を作成するコマンドを新たに追加しました。
地籍測量(GD工程編)	図根点成果簿(厳密網) 図根点成果簿(簡易網)	計算書印刷条件の合成方法で「1データに合成して出力」と「1ページに複数データ出力」を選択している場合に、不要な空白行をカットして出力ページ数が減るよう改善しました。
地籍測量(FG工程編)	細部図根点成果簿 筆界点成果簿	『「地籍測量及び地積測定における作業の記録及び成果の記載例(平成23年度版)」の留意事項について』(平成25年4月26日 国土交通省 事務連絡)の留意事項①に基づき、計算書の右上に「測地成果2011」を出力するようにしました。
地籍測量(FG工程編)	細部図根測量点検計算簿 一筆地測量点検計算簿	対象パートが500件を超えた時、計算書が出力ができなくなる場合があった件を改善しました。
街区点・復元測量	街区点測量成果簿	測点の並べ替え機能を追加しました。
街区点・復元測量	コマンド全般	計算書印刷条件で、「1ページに複数データ出力」を選択している場合、タイトルが1データ毎に出力されないように改善しました。
街区点・復元測量	街区点一覧	街区測量較差計算及び復元測量較差計算の結果を詳細に表示する機能、また資料座標系や点種別等を指定して抽出表示する機能を追加しました。
街区点・復元測量	街区点間距離登録	資料座標値から点間距離を計算し、資料確定値・境界図距離・地積測量図距離として登録する機能を追加しました。資料確定値・境界図距離・地積測量図距離の項目間で距離を複写することもできます。また点間距離が登録されている区間をパート図でピックアップした際に、入力画面でもその行を表示するよう改善しました。
街区点・復元測量	距離補正計算簿作成 街区面積計算	計算書印刷条件の合成方法で「1データに合成して出力」と「1ページに複数データ出力」を選択している場合に、不要な空白行をカットして出力ページ数が減るよう改善しました。
街区点・復元測量	調査図一覧図	整理表題の背景をマスクするペイント図形の塗色を「背景マスク用」に変更しました。

## TOWISE Ver.5.2.1.0 アップデート機能一覧

パッケージ名	機能	改良内容
街区点・復元測量	調査図素図作成	ユーザーが独自に追加した土地種別を対象にして画地を作図できるよう改善しました。また地番囲み線の矩形内を塗り潰しできるよう改善しました。
街区点・復元測量	復元測量図作成 基本調査図作成	凡列表の背景をマスクするペイント図形の塗色を「背景マスク用」に変更しました。
水準単路線計算	器高式手簿	往復の開放型を計算する際、往路を入力後に復路を入力すると測点の標高が0.000になっていた件を改善しました。
路線測量	IP法線形路線設置(距離)	線形計算の主要点および中間点計算で登録する座標値が浮動処理固定になっていましたが、条件の「座標計算方法」を参照するように改善しました。
路線測量	IP法線形路線設置(座標)	線形計算の主要点および中間点計算で登録する座標値が浮動処理固定になっていましたが、条件の「座標計算方法」を参照するように改善しました。
路線測量	中心線	路線にプレーキポイントが設定されているとき、中心線計算で路線上の算出位置が適切でない場合があった件を改善しました。これに伴い、中心点算出位置情報を追加距離で保持するかステーションで保持するかのモードが追加されています。
路線測量	中心線	線形計算の主要点および中間点計算で登録する座標値が浮動処理固定になっていましたが、条件の「座標計算方法」を参照するように改善しました。
路線測量	幅杭線	路線にプレーキポイントが設定されているとき、幅杭計算で路線上の算出位置が適切でない場合があった件を改善しました。これに伴い、幅杭算出位置情報を追加距離で保持するかステーションで保持するかのモードが追加されています。
GPS地形応用	RTK-GPS観測記簿 座標計算簿 仮座標精算	ジオイドモデル「日本のジオイド2011+2000」を使用しているにもかかわらず、計算書に「日本のジオイド2000」と出力されていた件を改善しました。
GPS地形応用	RTK-GPS観測手簿	VRS-RTK観測の固定点の場合は、受信機情報のデータ取得間隔・最低高度角・最少衛星数は常に編集できるようにし、また値無し(空白)も設定できるよう改善しました。
GPS地形応用	RTK観測結果データ	RTK観測ファイルを受信後、一部の基線がパート図に表示されないことがあった件を改善しました。
GPS地形応用	既知点整合計算	パラメータファイル出力の保存画面でファイル名の拡張子を省略した場合に、ファイルに拡張子が付かない場合があった件を改善しました。またパラメータファイル出力時に、ファイルの上書き保存確認を表示するよう改善しました。
GPS地形応用	既知点整合計算点検計算	公共測量作業規程の準則(平成25年)で改正された、ネットワーク型RTK法で単点観測法を行う場合の点検方法に対応しました。従来の点検方法も引き続き利用できますが、その場合は入力画面の「旧点検方法」列にマークが付きます。
GPS網平均計算	仮定網平均計算 実用網平均計算 座標計算簿	ジオイドモデル「日本のジオイド2011+2000」を使用しているにもかかわらず、計算書に「日本のジオイド2000」と出力されていた件を改善しました。
GPS網平均計算	成果数値データ出力(公共測量)	保存ファイル名の拡張子を省略すると、バインダーから削除できない不正な拡張子のファイルが作成される場合があった件を改善しました。
GPS網平均計算	精度管理表(地籍測量・図根点)	『「地籍測量及び地積測定における作業の記録及び成果の記載例(平成23年度版)」の留意事項について』(平成25年4月26日 国土交通省 事務連絡)の留意事項④に基づき、「精度管理表(地籍図根多角点)(点検測量)」を記載要領P.137の様式に変更しました。
GPS網平均計算	精度管理表(地籍測量・図根点)	計算条件設定で、重複基線ベクトルの較差に $\Delta X$ 、 $\Delta Y$ 、 $\Delta Z$ の制限値を追加しました。また、この制限値を使用する計算書「精度管理表(地籍図根多角点)(重複辺XYZ)」を追加しました。
GPSスタティック基準点	成果表(基本測量)	成果表の「測地成果2000」という表記を「測地成果2011」に変更しました。
GPSスタティック基準点	成果表データベース出力(基本測量) 地理院フォーマットデータ出力	保存ファイル名の拡張子を省略すると、バインダーから削除できない不正な拡張子のファイルが作成される場合があった件を改善しました。
GPSスタティック基準点	精度管理表	記載要領に沿って、計算書の点検測量部分にセッション名を出力するよう様式を変更しました。
GPS RTK基準点	RTK-GPS観測手簿	VRS-RTK観測の固定点の場合は、受信機情報のデータ取得間隔・最低高度角・最少衛星数は常に編集できるようにし、また値無し(空白)も設定できるよう改善しました。
GPS RTK基準点	RTK観測結果データ	RTK観測ファイルを受信後、一部の基線がパート図に表示されないことがあった件を改善しました。
GPS RTK基準点	精度管理表	記載要領に沿って、計算書の点検測量部分にセッション名を出力するよう様式を変更しました。
建物基本	建物配置	建物配置の既存パートを開いたときにエラー表示される場合があった件を改善しました。

## TOWISE Ver.5.2.1.0 アップデート機能一覧

パッケージ名	機能	改良内容
建物基本	建物配置	3辺配置で、敷地線に対して建物形状の大きさが小さい場合に配置計算できないことがあった件を改善しました。
現況DM編集	DM出力	E5(点)の出力で、標高値を持たずに要素座標Z値がある場合にZ値が標高値として出力されなかった件を改善しました。
ラスタ編集	ラスタ編集	ラスタを編集後にコマンドを終了しようとする、保存確認せずにコマンドが終了していた件を改善しました。
その他	システム提供素材 辞書	新規インストール時の「辞書 - 法務局」初期値情報を更新しました。
その他	システム提供素材 線パーツ	一部のシステム提供素材線パーツを作図し詳細図形化すると、部分的に線の二重描きになることがあった件を改善しました。 【準則2008-500】都府県界<1101>,北海道の支庁界<1102>,都市、東京都の区界<1103>,所属界<1110>さく(未分類)<6130> 【準則2008-1000】都府県界<1101>,北海道の支庁界<1102>,都市、東京都の区界<1103>,所属界<1110>さく(未分類)<6130> 【準則2008-2500】都府県界<1101>,北海道の支庁界<1102>,都市、東京都の区界<1103>,所属界<1110>かき<6130> 【観測現況展開(CADベース)】構囲(塀・柵・垣)の6

2013年 8月 (株)ニコン・トリングル